
2-2 TDRM 優良事例（グッドプラクティス）

2-2-1 趣旨

アジア防災センターは、国連人道問題調整事務所・神戸ユニット（UN/OCHA-Kobe）、国際防災協力機構（IRP）やアジアの防災関係者との協力のもと、防災に関する総合的な取り組みである「総合的な防災政策（TDRM）」を提唱してきています。

「総合的な防災政策（TDRM）～優良事例集～」は、TDRMに関する分かりやすいハンドブックであり、2005年1月、神戸で開催された国連防災世界会議に合わせて初版が発刊されました。それを引き継ぎ、昨年度、優良事例集2006増補版が発刊され、今年度、優良事例集2007増補版が発刊されました。これらの事例集はTDRMのアプローチへの理解およびその応用を促進することを目指し、メンバー国がお互いに優良事例を紹介し合うことによりお互いに知識を広め合い、それを応用することを目的としています。

2-2-2 内容

各国政府、地方政府、大学、国際機関、非政府機関、一般社会から今年度、本書に寄せられた防災に関する諸活動の優良事例を現在応募中です。

2007年6月のアジア防災会議の際に発刊の予定です。